

こくりにゆう だより



大阪府立桜塚高等学校 2年 北条愛理
「芸術の秋」



今後のイベント情報

※場所の記載がないものはとよなか国際交流センターで開催します。



おまつり地球一周クラブ ～中国を知ろう～

9月11日(土) 10:30～12:00

中国出身の講師と一緒に中国に関する
工作やクイズなどを通して交流する。

対象: 小・中学生

定員: 10人(申込先着順)

参加費: 無料

申込: 9月9日(木)までに電話・来館・
メールにて受付。

世界を食べよう ～ネパールのおいしい話編～

9月23日(木・祝)10:30～12:00

ネパール出身の講師から自国の食文化
についてのお話を聞く。お土産付き。
※料理は作りません。

定員: 15人(申込先着順)

参加費: 無料

申込: 9月16日(木)までに電話・来館・
メールにて受付。

まるわかりセミナー ～フィンランド編～

9月25日(土) 14:00～15:30

講師のフィンランドでの経験から、多文化
共生社会に向けて必要なことなどを学ぶ。

定員: 15人(申込先着順)

参加費: 無料

申込: 9月23日(木)までに電話・来館・
メールにて受付。

おまつり地球一周クラブ～台湾を知ろう～を開催しました！

「おまつり地球一周クラブ」は近隣地域に住む外国人を講師に迎え、交流しながら様々な国や地域について学ぶ、小中学生のための国際理解プログラムです。当初6月に実施予定のところ緊急事態宣言の影響を受け延期となりましたが、7月17日に、台湾出身のAKANE(あかね)さんを講師に招き無事に実施できました。

まずは台湾文化の紹介です。台湾の地理やカラフルな街並みや雑貨、食についてクイズを交えて紹介いただきました。続いて“日本で発見できる台湾”と題して、最近流行りのタピオカや台湾カステラ、ルーローハンなどの台湾料理を取りあげました。子どもたちからも「知ってる！」と声があがり盛り上がりました。

また、一緒に台湾語も学びました。あいさつを体験したり、台湾語の十二支を取り入れた遊び、台湾語のフルーツで「フルーツバスケット」を行ったり、学びたての言葉をすぐに楽しく使うことができました。



オリジナルの台湾の地図をつくりました

そして、最後は、今回学んだり体験したことを振り返りながら“自分だけのオリジナル台湾地図”を作成しました。台湾の地図を大きな紙に貼り付け、その周りに「今日の体験を通して自分がイメージした台湾のイラスト」を貼り付けていきます。その後、感想を一言で記載し完成！子どもたちは「家に帰ったら、この地図を家族にみせて台湾のことを教えてあげる。」と話していました。今回も、世界には様々な文化や価値観があることを、体感する機会となりました。（協会職員・大庭みゆき）

新型コロナウイルス予防接種に関する外国人支援業務を実施しています

とよなか国際交流協会では、外国人への予防接種に関する情報提供及び7月4日からは毎週日曜日に豊中市と協働で豊中市内在住の外国人に対するワクチン接種会場（とよなか国際交流センター）の運営をしています。

また、センターでのワクチン接種枠がいっぱいになった場合は、他の接種会場での個別接種の予約のサポートをしています。

①ワクチン接種、予約に関する多言語情報を郵送しました

豊中市内の対象者は約5000人です。ワクチン接種及び予約方法に関する情報を10言語で作成し、豊中市からのワクチン接種クーポンの送付とタイミングを合わせて外国人住民に届けました。

②外国人からのワクチン接種の予約を多言語で受け付けています

センターでのワクチン接種に関しては、日本語での予約が難しい外国人向けにワクチン予約のウェブページ（10言語対応）を作成し、運営・管理を行っています。

③ワクチン接種会場を豊中市と協働で運営しています

毎週日曜日、その日の予約状況に合わせて通訳を配置し、予診票の記入や医者との問診の多言語サポートを行っています。また、接種後の待機時間を利用して、協会事業に関する情報や必要な生活情報などを提供しています。

外国人からは「知っている場所で受けられて安心した」「言葉が分かるので安心した」という声が多ですが、ワクチン接種のために初めてセンターに足を運んだ外国人も少なくありません。安心・納得して接種を受けるだけでなく、外国人の孤立を防ぐ機会としても取り組んでいきたいと思えます。

（事務局長・山野上隆史）



子どもサポート事業(学習支援サンプレイス)でボランティアをしていた岩根あずまさんが、2020年7月よりノルウェーで生活されています。日本から遠く離れた地での生活や現地の様子について、あずまさんにレポートしていただきます!

オスロの街を歩くとあちこちで電動スクーターを目にします。これらは、スクーター会社が提供するレンタルサービスで、オスロに暮らす多くの人の移動手段の一つです。利用者はスクーターについているQRコードを読み取ることでスクーターをレンタルすることができ、スクーターの使用開始と終了はアプリを通して記録します。電力の95%が再生可能エネルギーで賄われているノルウェーでは、この電動スクーターのサービスは“環境に優しい”移動手段として注目を集めています。

このスクーターのレンタルサービスは若者を中心に人気があります。私がオスロに住み始めてからも新たに2社が参入し、知る限りで6社がオスロでサービスを提供しています。また、大手レンタル会社は二酸化炭素排出ゼロの移動手段を唱えており、電動スクーターの利用を通して都市での車移動を減らし、環境負荷の低い都市作りに貢献できるとしています。電動スクーターに搭載されているバッテリーは充電式で、街中ではスクーターのバッテリー交換に従事している人も時々見かけます。



駐輪スポットに並べられている
電動スクーター

一見便利なサービスのようにも思えますが、多くの問題点も指摘されています。その一つは、交通事故の多さです。スクーターの利用には免許などは必要なく、車道、自転車道、歩道のどこを走るべきなのか明確な法律もありません。時速20kmほど出るスクーターで走行中に転んだり、人や車とぶつかったりといった交通事故が頻発しており、規制導入の必要性を求める声もあります。サービスの提供をする各社は18歳以上の利用を推奨していますが、実際には小学生がスクーターを利用している場面もあります。もう一つの問題は乗り捨てられたスクーターの危険性です。このレンタルスクーターは目的地まで利用したスクーターを最寄りの駐輪スポットや返却エリアで簡単に返却できますが、実際には多くのスクーターがあちこちで乗り捨て状態になっています。スクーターが倒れていて道やバス乗り場が塞がれていたり、横断歩道や車道にはみ出していたり…。バッテリーが積まれている電動スクーターは重く、私が移動させるにも一苦労するため、子どもや年配の方、障害を持つ方などにとって乗り捨てられたスクーターは邪魔になるだけでなく、道を塞ぐ危険な存在です。

“環境に優しい”移動手段、利便性の高さの一方で、他の誰かの生活の危険を助長させてしまう。電動スクーターを見るたびに「共生とは」と考えてしまいます。



スクーターの投棄に問題提起する
オブジェ。海に投げ捨てられた
スクーターを回収し作られている

【告知】まるわかりセミナー フィンランド編を開催します!

日本から一番近いヨーロッパ、フィンランド(※飛行機直行便を使った場合)。

北欧デザインや福祉が充実している国として、メディアなどで目にする方も多いのではないのでしょうか。それでは、フィンランドでの暮らしは、幸せに満ち溢れた素晴らしいことばかりなのではないのでしょうか。手厚い福祉の下、移民や難民の人々も充実した生活をおくれているのでしょうか。

本セミナーでは、山本房代(協会職員:フィンランドでの滞在・職務経験あり)が現地での日々の暮らしや働くなかでみえてきたこと、移民・難民の人々の暮らしについてなどをざっくばらんにお話いたします。参加された方にとって、新たなフィンランドの一面を知るきっかけになればと思います。(協会職員・山本房代)

【開催概要】

日時: 9月25日(土) 14:00~15:30
場所: とよなか国際交流センター
申込: 9月23日までに電話・来館・
メールにて受付

参加費: 無料
定員: 15人(申込先着順)
TEL: 06-6843-4343
メール: atons@.zaq.jp



2021 9月 の事業開催カレンダー

※コロナウイルス感染症対策のため、予告なく変更となる場合があります。
記載のない定例事業については、とよなか国際交流協会にお問い合わせください。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
30	31	01 休館日	02 千里 木ひる にこにこ 相談 オンライン	03 金あさ にこにこ 相談 こんばす	04 相談	05 ※1 がちゃ
06 もつと 相談	07 おやこ 相談 こんばす	08 休館日	09 千里 木ひる にこにこ 相談 オンライン	10 金あさ にこにこ 相談 こんばす	11 相談 おまつり地球一周クラブ 10:30~12:00	12 がちゃ 母語 サンプレ 若者 南部
13 もつと 相談	14 おやこ 相談 こんばす	15 休館日	16 千里 木ひる にこにこ 相談 オンライン	17 金あさ にこにこ 相談 こんばす	18 つとい 相談	19 がちゃ サンプレ 若者 南部
20 敬老の日	21 おやこ 相談 こんばす	22 休館日	23 秋分の日 世界を食べよう 10:30~12:00	24 金あさ にこにこ 相談 こんばす	25 相談 まるわかりセミナー 14:00~15:30	26 がちゃ 母語 サンプレ 若者 南部
27 もつと 相談	28 おやこ 相談 こんばす	29 休館日	30 千里 木ひる にこにこ 相談 オンライン	※赤字表記の活動については、活動内容を変更している場合があります。詳しい情報については、とよなか国際交流協会へお問い合わせください。		

※1 2021年11月~2022年11月末は大規模空調設備工事のため貸室がご利用いただけません。
それに伴い、すべての貸室利用を中止いたします。

センターが主催する定例事業

月曜日	もつともつとつかえるにほんご ※ひらがな・かたかなが書ける人が対象 外国人のための多言語相談	10:00~12:00 11:00~16:00
火曜日	おやこでにほんご(千里・岡町・庄内の各図書館で実施) 外国人のための多言語相談 学習日本語こんばす	10:00~12:00 11:00~16:00 17:00~19:00
木曜日	とよなかにほんご・木ひる 多文化こども保育にこにこ 千里にほんご(千里文化センターコラボで実施) 外国人のための多言語相談 オンラインにほんご	13:30~15:20 13:30~15:30 10:00~11:30 11:00~16:00 19:00~20:00
金曜日	とよなかにほんご・金あさ 多文化こども保育にこにこ 外国人のための多言語相談 学習日本語こんばす	10:30~12:00 10:30~12:00 11:00~16:00 17:00~19:00
土曜日	韓国・朝鮮のこぼとあそびのつとい ※毎月第3土曜日のみ 外国人のための多言語相談	9:30~11:30 11:00~16:00
日曜日	にちようがちゃがちゃだん こども母語※第2、4日曜日のみ 学習支援サンプレイス 若者のたまりば 南部にほんご(庄内公民館で実施)	10:00~12:00 10:00~12:00 13:00~15:00 17:00~20:00 13:00~15:00

今月のピックアップ

「世界を食べよう」 ~ネパールのおいしい話編~

「食べること」は私たちの文化や慣習と深く結びついています。国や地域によって全く違った料理があれば、遠く離れた国なのに似たような料理があることも。そうした料理や食文化にまつわるお話を地域に暮らす外国人の方から伺います。

今回のテーマはネパール。インド料理と同じと思われがちだけど実は違う、意外と知られていないネパールの「おいしいお話」を、素敵なお土産付きで紹介いたします。詳細は表紙イベント欄をご覧ください。

とよなか国際交流センターおしらせ 「こくりゆうだより」第149号(2021年9月号)

発行元・問い合わせ：(公財)とよなか国際交流協会
住所：〒560-0026 大阪府豊中市玉井町1丁目1-1エトレ豊中6F
(阪急宝塚線豊中駅すぐ)
開館時間：9:00~21:30(貸室受付は17:30まで、水曜休館)
TEL：06-6843-4343 FAX：06-6843-4375
E-Mail：atom.s@a-zaq.jp WEB：http://www.a-atom.s.info/

多言語情報も配信しています!

SNSも随時更新中!
「とよなか国際交流センター」で検索!

